

K0-010

会場：C513

時間：6月5日 11:45-12:00

原生代東ガート帯のチャーノカイト： Gondwana大陸復元における意義

Charnockites from the central parts of the Eastern Ghats Belt, India and their implication for East Gondwana reconstruction

さらでい ばらまた[1], 有馬 眞[2]

Saradhi Paramata[1], Makoto Arima[2]

[1] 横国大・教育・地学, [2] 横国大・教育人間科学

[1] Geological Institute, Yokohama Nat Univ, [2] Geolo. Instit. Yokohama Natl. Univ.

インド西部に分布する原生代東ガート帯のチャーノカイトの岩石学的、地球化学的特徴と同位体年代についてレビューし、東Gondwana大陸の復元における意義について論ずる。